

Access Map



- 電車をご利用の場合 → → →
- *上野から、JR常磐線特急ひたちで土浦へ42分(特別快速55分)、土浦駅下車、徒歩12分
- 車をご利用の場合 - - - - -
- *東京都心から、首都高速6号線・常磐自動車道45分、桜土浦ICでおり10分(土浦北ICでおりた場合12分)

茨城・土浦市ホテルマロウド筑波 〒300-0042 茨城県土浦市城北町 2-24
 TEL.029-822-3000 <http://www.marroad.jp/tsukuba/>



THE PIPE CLUB OF JAPAN
 ESTABLISHED 1979

第37回

全日本パイプスモーキング選手権大会

〔日時〕平成22年11月14日(日)
 〈会場〉茨城・土浦市ホテルマロウド筑波
 主催／日本パイプクラブ連盟
 後援／日本たばこ産業株式会社



同時開催パイプショー

晩秋のいばらきを舞台に
 華麗なる
 紫煙の競演

今年度は茨城県で約20年ぶりに全日本大会が開催されます。第19回大会は水戸での開催でしたが、今回は東京により近く、交通の便の良い土浦市での開催です。当市は室町時代からの城下町が基礎となり、江戸時代から現在にかけては商業都市、茨城県南の中心都市として発展をつづけ、全国第2位の湖水面積を誇る雄大な霞ヶ浦の表玄関でもあります。会場となるホテル最上階からは、東に広大無辺な霞ヶ浦を眼下に、西には名峰・筑波山を一望にし、錦秋の自然の息吹をお楽しみいただけるでしょう。



水戸ジェー・シー・ブライヤーズクラブ同うち揃いまして、皆様方のご参加をこころよりお待ちしております。

日 時 ●平成22年11月14日(日) 受付/午前10時 開会式/午前11時
※競技終了後、表彰式を行います。
会 場 ●ホテルマロウド筑波
〒300-0042 茨城県土浦市城北町2-24(土浦郵便局隣)
Tel.029-822-3000 Fax.029-822-3244

参加資格 ●20歳以上の方[女性の方、大歓迎]
参加定員 ●250名
参加費用 ●15,000円
競技部門 ●個人戦1~10位 団体戦1~3位 レディース戦1~3位

参加申込方法 ●別紙の参加申込書に必要事項を記入し、FAXにて大会事務局までお送り頂くとともに、必ず参加費用を下記の振込先にお振込下さい。
[締切：平成22年10月15日(金)必着]

お振込先

茨城県信用組合 普通口座 店番001 口座番号7549605
ミトジェーシーブライヤーズクラブ カイチョウ オオガネマコト

ご注意

- ①参加費用の事前のお振込がない場合、申込を取り消されたものとします。
- ②大会に参加されなかった場合でも、参加費用の返却はいたしません。
- ③大会エントリーの完了通知は特にいたしません。
- ④参加雇用の振込手数料は、申込者のご負担をお願いします。
- ⑤参加費用振込領収書は特に発行しません。お振込金融機関の振込領収書で代えさせていただきます。

大会ルール

1. 使用するパイプは、実行委員会支給のブライヤー製ピリヤード型のパイプとする。
2. 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
3. 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造変更してはならない。
4. 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
5. 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
6. タバコをほぐしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジュースを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。
7. 支給された用具以外のものは使用してはならない。
8. 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
9. 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
10. タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
11. 着火の際、マッチの使用は2本とする。
12. 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
13. タバコの火が消えたものは速やかに時計審判に申告し、その時間が記録される。
14. 終了したものは立席し、別の場所に移動しなければならない。
15. 火がついていることを確認するため、時計審判は煙を出すことを命令することができる。
16. 灰等を灰皿に捨てることができるが、タバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
17. 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。
18. ボウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
19. ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
20. タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
21. 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
22. パイプとタンパーが焦げた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
23. 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
24. 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
25. 最も長く吸った者を優勝とする。
26. 順位の審査は審判長が行う。
27. 団体戦を併せて行うものとする。
28. 団体とは、P.C.J加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
29. 団体優勝は、そのチームの上位3名の記録の合計による。
30. 参加者のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
31. 競技結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。

大会使用たばこ 「ビッグホーン」

大会事務局 第37回全日本パイプスモーキング選手権大会 大金 誠
▶Tel.029-221-7486 Fax.029-231-5445

その他、大会運営全般にかかわるお問い合わせは下記までお願いします。

日本パイプクラブ連盟理事長 千田彰 ▶Tel.090-7267-3787
日本パイプクラブ連盟ホームページ ▶http://www.pipeclub-jpn.org